



みんなで考えよう！ わたしたちの施設 「これからの北杜市の公共施設について」

北杜市の公共施設は、老朽化や人口減少、市民ニーズの変化などにより様々な課題が生じています。施設の現状と課題、その対策について、みんなで考えていきましょう。

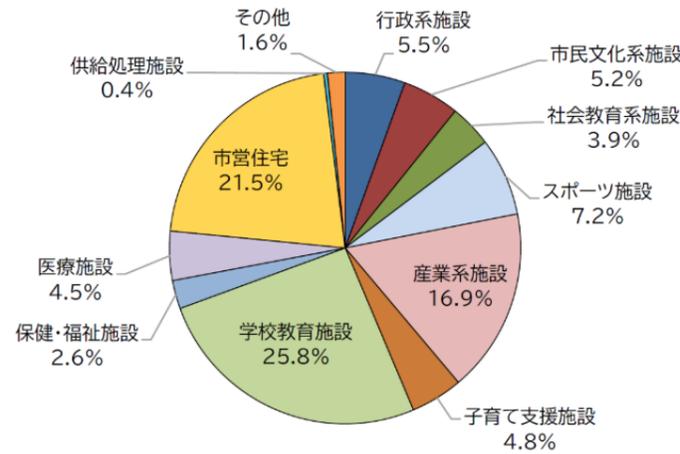
1 北杜市にはどれくらいの公共施設があるの？

施設数：362施設

合併前に整備した類似施設を多数保有

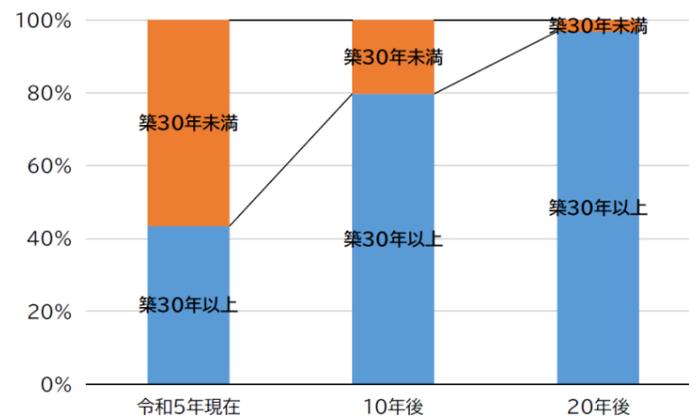
総面積：約41万㎡

一人あたり面積：9.09㎡ (県内1位)



2 公共施設の老朽化はどれくらい進んでいるの？

本市では、大規模改修の目安となる築30年以上経過した公共施設が、全体の約4割を占めています。10年後には約8割、20年後には9割以上に増加していきます。今後も安全に使い続けるためには、改修や建替えが必要です。



3 公共施設の改修や建替えには、どれくらいの費用が必要なの？

すべての公共施設を改修、建替えするための費用を試算したところ、

今後30年間で約1,112億円（1年あたり約37億円）が必要となります。

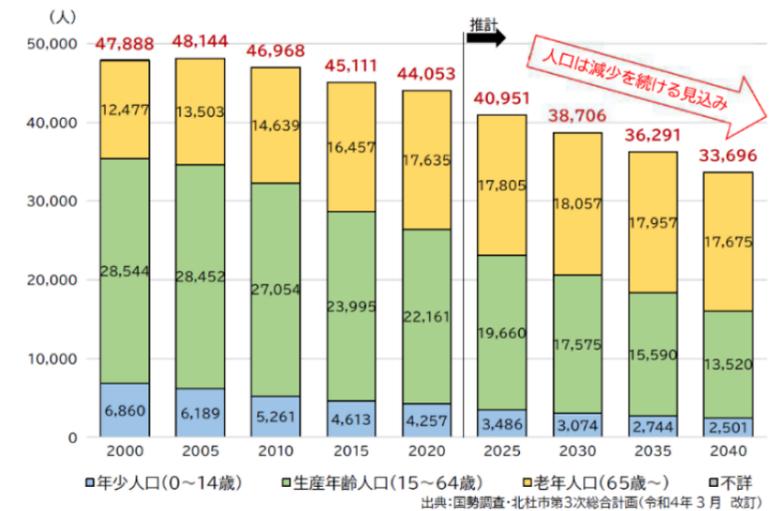
直近10年間の1年あたりの整備改修費用の平均が約17億円のため、およそ2.2倍の費用となります。



4 今後の人口や財政状況はどうなっていくの？

人口と年齢構成

本市の人口は減少傾向にあり、令和22(2040)年には約3万4000人まで減少することが見込まれています。人口減少と少子高齢化が進行することで、令和12(2030)年以降、老年人口(65歳以上)が生産年齢人口(15歳から64歳)を逆転し、高齢化率は50%を超えるとされています。



財政

地方交付税の削減や、人口減少と少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少による税収減により、さらに厳しい財政状況となる見込みです。

5 公共施設をどのように見直すの？

- 課題① 施設の老朽化の進行
- 課題② 人口減少や人口構成の変化に伴うニーズの変化
- 課題③ 財政的制約の強まり



すべての公共施設を維持していくことは極めて困難！！

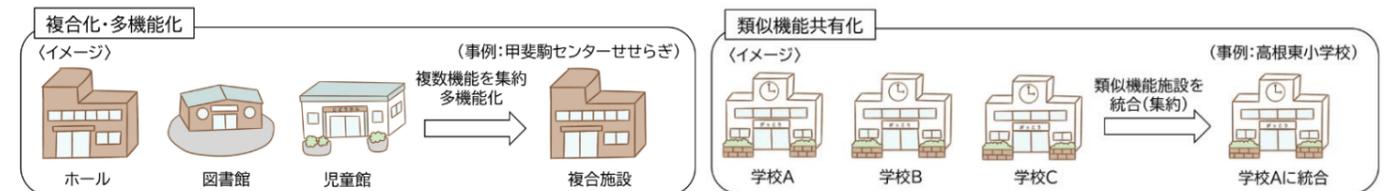
そこで、本市では「北杜市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

公共施設の管理に関する目標

- 今後30年間に、公共施設(建物)の延床面積を40%程度縮減
- 類似施設の統廃合や複合化、地域や民間への譲渡を進める

目標の達成に向けて

令和5年度に今後約30年間における現段階での個々の施設の方向性を示す「北杜市公共施設個別施設設計画」を策定します。現状の公共サービスを維持しつつ、「複合化・多機能化(例:ホール、図書館、児童館を一つの施設に集約)」などの方策を実施し、公共施設の総量を縮減していきます。



今後の公共施設を市民の皆さまと一緒に考える

市民の皆さまからご意見(アンケート調査、パブリックコメント等)をいただき、計画の参考とします。施設総量縮減にあたっては、市民ニーズに合った施設機能の確保、サービス水準の維持、市民生活への影響などを十分考慮した上で、検討を進めていきます。